



『アニメ広場』



4年 伊藤 有加さん

※きぎをまっすく打つことやのこぎりを使うことがむずかしかったがうまくできた。



1年 鈴木 翔くん

※マスいっぱい に、じを大きくかきました。一かいもまちがわずにかけました。

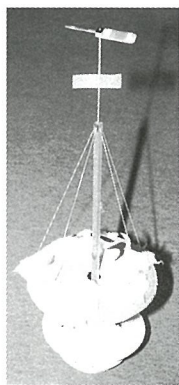


あつまれ みんなの力作



5年 富永 正芳くん

『動くおもしろわ』



※糸のねじれを利用して、よく回るように工夫しました。竹とんぼがポイント！



『わなげ』



2年 景山千登世さん

※楽しくなるように、カラフルなわなげを作りました。友だちと早くあそびたいな。



『たんけんバック』



6年 椎名 孝行くん

※ひもだけではなく物があちないようにポタンをつけてとじるようにしました。



3年 伊藤 彩奈さん

※白鳥の頭を発泡スチロールカッターで切りぬく所が、むずかしかったです。



『白鳥のおやこ』

ひかり歌壇

鈴木甲子幸 (白磯)

学び来し人ら変わりて村荒ぶ

幽学自刃の墓は苔むす

思想のうつり変りを目の辺りに見る  
哀感が表現されました

伊藤 定男 (尾垂)

幾度の台風くぐりし秋櫻

シャンと咲きおり吾が庭前に

優しいなコスモスの生命力の強さが歌はれました

藤代 敏子 (宮内)

久々の受話器に響く幼孫の

声音ようやく整ふて来ぬ

離れて居ても孫の成長が気になる  
祖母の想ひが表はれてあります

越川 福子 (宮内)

何にします何でもいぞ旨いもの

聞かずもがなや見合ひて笑ふ

円満な御夫婦の会話がさながらス  
ムーズに表現されています

評者詠 竹内 紀葉

ふとしたる夜半の目覚めに思慮ふかむ  
余命に迫る死と云ひるもの